

平成30年度 行政視察報告書

平成31年1月30日（水）

チャレンジ岡崎・無所属の会 杉山 智騎

1. 視察日程

平成30年7月30日（月）

2. 視察先及び視察内容

長野県松本市

自治体向け ICT 推進セミナー

3. 視察内容

■自治体向け ICT 推進セミナー

7月30日（月） 13:00～

i) プログラム

1. 全国概況
2. 導入効果
3. 事例紹介
4. SideBooks の基本機能
5. 文書管理の機能
6. 会議運営の機能
7. 運用例
8. サービス紹介



ii) 所感

岡崎市議会も議会の ICT 化への検討を行っているところで、先進事例の勉強もかねて、当該セミナーに参加しました。タブレット端末を導入することでのメリット・デメリットも学ぶことができました。特に導入効果として、1) 資料のペーパーレス化 2) 連絡業務の効率化 3) 議員活動でタブレットを活用 4) 議会図書の新規・補完と紹介され、



連絡業務の効率化については事務局の負担軽減につながるととても期待されます。そして、事例紹介では、秋田県横手市「ペーパーレス化率が95%」 愛知県安城市「議会 ICT の情報発信」 東京都葛飾区「横断的な検討チーム」 千葉県木更津市「幹部会議のペーパーレス化」 熊本県熊本市「災害対応における活用」 長野県庁「拠点内外の会議システム」の説明があり、災害対応における活用は、東南海トラフ地震が起こった時の参考になりました。紙が必要なときはもちろんありますが、情報化社会が進んでいる中、FAX や紙媒体での連絡手段では効率が悪すぎると考えられます。本市にとって必要なものは何か？をしっかりと検討し、議会の ICT 化を進めていく必要がありますので、今回の視察を参考にし、引き続き議論を重ねていきます。